

近代短歌の世界

— 牧水・茂吉・赤彦など —

講 師 = ^{ヤマダ ヨシロウ}山田吉郎 (本学短期大学部教授)

時 間 = 10:40 ~ 12:10

受講定員 = 30人

受講料 = 8,500円

■ テキスト：プリントを配付します。

スケジュール

- ① 10月23日 (金) 若山牧水
- ② 10月30日 (金) 岡本かの子
- ③ 11月 6日 (金) 島木赤彦
- ④ 11月13日 (金) 長塚 節
- ⑤ 11月20日 (金) 斎藤茂吉 (昭和期)
- ⑥ 11月27日 (金) 前田夕暮 (昭和期)
- ⑦ 12月 4日 (金) 斎藤 史

講座内容

大正から昭和前期にかけての代表的な歌人について、その生涯と歌風をたどります。

短歌写生の説を提唱した島木赤彦や斎藤茂吉・長塚節、旅と酒の歌人として名高い若山牧水、女流として鮮やかな光芒を曳いた岡本かの子や斎藤史、自由律短歌という新たな領域を切り拓いた前田夕暮など、多彩な歌人群像をお話ししてゆきたいと思います。

できるだけいねいな作品鑑賞に重点を置き、短歌の魅力を味わってゆきます。

講師プロフィール

東北大学大学院文学研究科博士前期課程修了。博士(文学)。現在、鶴見大学短期大学部教授。専攻は日本近代文学。日本ペンクラブ会員、現代歌人協会会員。著書に『前田夕暮研究—受容と創造—』『丹沢の文学往還記』『実朝塚の秋』(歌集)ほかがある。